

【コラム】 今月の豆知識📢

～今月の豆知識📢～ # 8 義務履行状況の確認の仕方（計画期間の途中）

システムでの義務履行状況の確認方法について簡単に御紹介いたします。

義務履行状況画面には、「地球温暖化対策計画書」の提出によって実績が確定している年度まで、排出量等の確定値が表示されます（下図赤実線）。一方、削減義務量に不足する量やバンキングが可能な超過削減量については、5年間の削減義務期間の途中年度では、最新年度の排出量の確定値を基に推計した値が表示されます（下図赤点線）。すなわち、閲覧時点で確定している最新年度の「特定温室効果ガス排出量」が残りの削減義務期間でも継続すると仮定した場合に、削減義務量に不足する量、あるいは、取得できる超過削減量の推計値が表示されます。

この画面を確認することで、現在の排出削減状況で義務履行が可能かどうかの見通しを立てることができま

すので、確実な義務の履行に向けて、まずはこの画面を御確認ください。

また、これらの数値を参考にしつつ、第2計画期間からのバンキング量、一般管理口座に保有するクレジット

ト量や事業所での削減対策の実施状況も併せて御確認のうえ、クレジットの購入や売却を御検討ください。

なお、第3計画期間の義務履行期限は、1年6か月間の整理期間を含め、2026年9月末日です。

計画期間の途中							
■ 義務履行状況							
>> 義務履行状況画面の見方 削減義務率以外の数値の単位はt-CO2							
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	整理期間	削減義務期間合計
適用区分	第三義務率	第三義務率	第三義務率	第三義務率	第三義務率		
事業所区分	I-1	I-1	I-1	I-1	I-1		
トップレベル事業所の認定区分							
区廃施設緩和措置							
決定及び 予定の 量	基準排出量	10,000	10,000	10,000	10,000		50,000
	削減義務率	27%	27%	27%	27%		
	排出上限量						36,500
	削減義務量						13,500
実績	特定温室効果ガス排出量	6,795	7,697	7,750			22,242
	排出削減量	3,205	2,303	2,250			7,758
確定値を表示							
その他ガス削減量の義務充当量							
振替可能削減量の義務充当量							
超過削減量の発行量							
超過削減量発行可能量 ※							
※超過削減量発行可能量は累積値となります。							
前年度排出量を維持したときの残りの削減義務期間における排出量							
前年度排出量を維持したときに削減義務量に不足する削減量							
前年度排出量を維持したときに移転又は次の削減計画期間における義務充当(バンキング)が可能な削減量							
クレジット保有状況							
最新年度の値（確定値）からの推計値を表示							

※超過削減量発行可能量は累積値となります。

✓総量削減義務と排出量取引システム

<https://www9.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/CapAndTrade/tradingaccount/auth/TpPage>